

走査電子顕微鏡「SM-200」発売
～水不要、連続運転不要、設置スペースは半分。
業界最小、コンパクト・デジタルSEM～

開発背景

パソコンとの融合で明るい部屋での観察が可能となり、暗室から抜け出た走査電子顕微鏡(以下SEMとします)ですが、真空ポンプの冷却水が必要なことや、2.5m四方以上の設置スペースが必要であるなど、まだまだ設置条件が厳しい状況です。しかしSEMの活用範囲は広がり実験室はもちろん現場サイドの品質管理室や検査室など設置先が多様化しています。このため他の測定機器との併設も避けられず、フロアを有効活用できる設置スペースの小さいSEMの要望が高まっています。

当社は本年6月、「始動3分、停止即、冷却水は一切不要」という従来概念を一新する省エネ・省資源志向のデジタルSEM・SM-350を発売し大きな反響を呼びましたが、このSM-300シリーズの姉妹機となるコストパフォーマンスに優れたエコノミー機の開発をあわせて推進してまいりました。この度、省エネ、水不要はもとより、新ターゲットの「省スペース」を達成し、設置スペースを従来機の半分である約1m²にした業界初のコンパクト・デジタル走査電子顕微鏡 SM-200の開発に成功し、本月より発売を開始致します。

【主な特徴】

省スペースなコンパクトSEM

設置スペース約1m²、従来機 の半分に削減 (: 当社製品比較)

大きな省エネ・省資源 効果

- 電源だけで設置できます
- 冷却水不要、給排水設備の排除と省資源化実現
- すぐ観えて、すぐ切れます
- 始動は約3分、停止は即、待ち時間が最少です
- 使う時だけスイッチ・オン
- 連続運転が不要となり、大きな省エネを発揮します

誰にも使える簡単な操作

Windows[®]対応PC/マウスコントロール

低コスト・ハイパフォーマンス

導入コスト、維持コストは共に必要最小限
高性能・先進機能を搭載、充実の拡張性

【主要仕様】

| | |
|---------|--------------------------------------|
| 分解能 | : 5nm |
| 倍率 | : × 20 ~ × 300,000 |
| 加速電圧 | : 1kV ~ 30kV |
| 電子銃 | : タングステンフィラメント |
| 試料ステージ | : TXYZユーセントリックステージ 試料サイズ: 最大32mm径 |
| PC / OS | : IBM PC/AT互換機/Windows 95 |
| 観察用モニター | : 15インチカラーモニター |
| 真空排気系 | : ターボポンプ搭載、全自動真空排気システム |
| 主要拡張機能 | : 低真空観察、光学顕微鏡像表示、X線元素分析装置、他 |

【価格】 790万円

【発売時期】 '99年11月

【販売予定台数】 100台/年